

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

人材誘致と人材育成による雇用創出・拡大事業

2 地域再生計画の作成主体の名称

苫小牧市

3 地域再生計画の区域

苫小牧市の全域

4 地域再生計画の目標

苫小牧市は新千歳空港に近接し、特定重要港湾苫小牧港を有する道内屈指の工業都市であり、苫小牧西部工業地帯と国家プロジェクトである苫小牧東部地域などの工業団地を抱え、自動車、製紙、電力、石油精製の基幹産業の他、非鉄金属、配合飼料、木材、化学などの多種多様な企業が立地している。また、ラムサール条約の登録湿地であるウトナイ湖や樽前山の麓に広がる森林と湖沼群など、豊かな自然に恵まれているところである。

一時期停滞していた企業進出も、アイシン精機等の自動車関連企業等が相次いで進出しており、停滞している道内景気動向のなかで数少ない明るい材料となっているが、地域の景気・雇用は依然として低水準にあり、全国との格差は依然として厳しい状況が続いている。

地元企業においては進出してきた企業に対応する人材や技術力が不足し、特に、自動車産業や石油精製産業等に対応する技術保有者や高度な情報処理技術者等、よりスキルの高い専門技術者が不足し、企業活動の拡大に課題を残しており、その改善が苫小牧地域における急務であり重要な点であると考えている。

苫小牧市に進出したトヨタ自動車北海道㈱等の大手自動車製品製造企業や石油製品製造企業等は、好調な事業活動を行っており、地元企業がより高い専門技術者等の人材誘致や技術者等の育成を図ることによりレベルアップされれば、進出企業への事業参入等が促進され、事業拡大や業務量増大等が見込まれ雇用の創出・促進が図られる。

このような状況から、苫小牧市と経済団体等が密接に連携を図りながら、人材誘致や高度技術者等の育成、また企業ニーズに応える人材を育成する事業を実施することにより企業力を高め、雇用機会の創出、促進を図る。

具体的な目標

- ・新規雇用者数 180名（内常用雇用104名）

5 目標を達成するために行う事業

5 - 1 全体の概要

中京圏等の好景気地域の企業は深刻な求人難であり、特に自動車関連企業は豊富な人材を求めて本市等へ進出している。

新規企業の進出は雇用拡大の面からも非常に有効であり、本市として重要事項として引き続き誘致活動を行っていくが、即戦力となる資格を持った優秀な人材を提供することが、今後の企業進出につながっていくことになる。

さらに、進出企業への部品納入等の地元企業の参入が未だ低調であり、地元企業の技術力の向上や新分野への取組に必要な、中堅となる人材の確保や人材の育成が急がれる。また、企業内のITを担う人材も不足し、高度なIT技術者の育成が求められていることから、IT技術者育成の取組を進めていく。

5 - 2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

該当なし

5 - 3 その他の事業

5 - 3 - 1 地域再生基本方針に基づく支援措置による取り組み

(1) 支援措置の番号及び名称

【番号】B0902

【名称】地域雇用創造推進事業

(2) 支援措置を受けようとする者

苫小牧地域雇用機会増大促進協議会

構成団体：苫小牧市、苫小牧商工会議所、(社)苫小牧地域職業訓練センター運営協会、
苫小牧高等技術専門学院、古崎毅(苫小牧工業高等専門学校物質工学科教授)

(3) 実施を希望する期間

平成19年度から21年度

(4) 行うとする主な事業

雇用拡大メニュー

雇用機会創出セミナー事業

苫小牧地域に進出している自動車関連企業における地元部品調達率が低水準であることから、地場企業の自動車産業への参入や事業拡大を促進するため、事業主・起業家を対象に、他地域における既参入事業者の経営者等を講師に招き、雇用創造に係る成功事例等をテーマに4日間のセミナーを開催する。併せて、人材確保や対応技術等、具体的課題解決のための相談コーナーを設け地元中小企業の事業進出、事業拡大等を支援する。

人材育成メニュー

地域求職者溶接技術者育成事業

溶接技術者については、金属加工業を始め、建設・電気業等、幅広く人材が求められている職種であることから、基礎的溶接技術を備えている地域求職者に、国内最先端の技術を持つ講師による技術研修を実施し、高度技術の取得により就職につなげ、雇用の拡大・創出を図る。

地域求職者等高度情報処理技術者等育成事業

地元企業にとっても、事業拡大のためのツールとして、インターネットの活用は欠くことのできないものとなっており、情報処理能力の高い人材の求人は多く、加えて、現在従事している担当者についての再教育も、独自で行うことが困難な状況にある。また、情報処理企業においても、高度情報技術者等の不足が言われている。このため、一定程度の情報処理技術を習得している地域求職者等を対象に、さらに高度で専門的な情報処理技術者育成研修会を実施し、企業での情報処理業務の中心者として、また情報処理企業等が求める技術担当者として人材育成を行い、高度技術の取得により就職・事業拡大につなげ、雇用の拡大を図る。

就職促進メニュー

U I ターン就職希望者面接会事業

本州の企業の景気向上により、待遇面での差を克服出来ず、地方の人材確保は厳しい状況にある中、事業拡大や新規事業展開等を推進する企業における、高度な機械加工技術者や情報処理技術者、港湾等流通事業資格者、営業担当者等、苫小牧地域に不足する専門的技術者や事業推進の中核的な人材への求人意欲は強く、そのような人材の確保を図るため、苫小牧地域へのU I ターン就職希望者を募集し、また、地元求人企業との面接会を首都圏等で開催し優秀な人材誘致を図る。その募集については、インターネット、地元新聞を活用するほか、首都圏の主要なハローワークに事業推進員等が事前に出向き、ポスターの掲示依頼、チラシ配布を行う。また、面接会以降も求人専門会社のホームページを利用して、引き続き求人情報を発信する。

求職者・季節労働者等就職情報提供事業

協議会のホームページを開設し、地域求職者等へ就職情報として、研修や講習等事業内容の情報提供を行う。また、季節労働者の通年雇用化への取組の一つとして、季節労働者専用の情報コーナーを設け、17・18年度パッケージ事業で実施した「技術者、資格者等の求人求職開拓・相談事業」を、苫小牧市単独事業「求職者に対する再チャレンジ事業」として、協議会の構成員である財団法人苫小牧地域職業訓練センター運営協会に委託していることから、両活動の連携を図り、季節労働者の相談業務受け入れの紹介等、講習会・研修会と併せ情報を提供し、通年化を推進する。また、財団法人苫小牧地域職業訓練センター運営協会の相談員によるインターネットによる相談を受け付ける。

協議会のホームページを開設し、地域求職者等への就職情報として、資格取得や研修・講

習会等の事業内容の情報提供を行うほか、季節労働者の通年雇用対策として、ホームページに専用の情報コーナーを設け、通年化を推進する。

また、求職者・季節労働者等就職情報提供事業の雇用効果を高めるため、17・18年度パッケージ事業で実施し、その後、苫小牧市が雇用対策事業として協議会の構成員である財団法人苫小牧地域職業訓練センター運営協会に委託し実施している「求職者に対する再チャレンジ事業」との連携を図り、専門相談員による各種相談を、インターネットを活用して受け付ける。

5 - 3 - 2 独自の取組

(1) 創業を促進する事業

地元企業のインキュベーション施設として「苫小牧市テクノセンター」を設置し、企業の技術力向上や高度化、さらには新産業の創出に向けた取組みを支援し産業の振興を図るため、技術指導や技術相談・研修会の開催、及び材料試験・非破壊検査、施設の貸出し、機器の開放等を行っている。

また、苫小牧市が主体となって設立し、事業費を補助している(財)道央産業技術振興機構(本部・事務局；苫小牧市柏原＝苫小牧市・千歳市、恵庭市、早来町で設立)において、地域産業の創出を図るため「地域技術起業家推進助成制度」を創設し事業に必要な経費の一部を助成している。

更に、創業及び事業拡大に伴う人材不足を解消するために、昭和52年5月に苫小牧市、苫小牧商工会議所、苫小牧公共職業安定所及び市内の事業組合等で「苫小牧市労働力需給センター」を設立し、ホームページで最新の求人情報の提供を行っている。

(2) 新分野進出を促進する事業

苫小牧市では、新分野に進出する企業に対し、中小企業振興資金制度を設け低利の融資を行っている。

また、苫小牧市企業立地振興条例により、市有地を取得して工場新設や増設を行った事業所に対する初期投資の軽減措置や、事業場設置助成金、雇用助成金等の助成制度を設けている。

(3) 新技術・新商品開発に係る事業

苫小牧市(苫小牧市テクノセンター)では、苫小牧工業高等専門学校、(財)道央産業技術振興機構と市内の企業間で産学官連携による共同研究を実施し、新技術や新製品の開発を推進している。

(財)道央産業技術振興機構においては、地域の高度技術の開発を促進し、高度技術産業の振興を図るため、地域内の企業が行う新技術、新製品の開発事業に対し当該経費の一部を助成し、また新技術や新製品の開発を行おうとする地域内企業に対して、資金の借入れを円滑にするため、金融機関を通じて低利融資の斡旋を行うとともに、無担保の債務保証を行う、

技術開発融資事業を行っている。

(4) 販路拡大の支援に係る事業

苫小牧市は、平成5年度から、『発明&デザイン「引力おこし」』を開催(主催;苫小牧市、苫小牧商工会議所、苫小牧発明研究会、苫小牧工業高等専門学校、胆振支庁等)し、地域の経営者、研究者、技術者、一般市民との情報交換や新技術や特許製品など発明品の商品化・事業化を支援し、さらには販路拡大に努めている。

(5) 業間連携等の促進に係る事業

苫小牧市では、地域企業の「企業データブック」を作成し、企業規模、事業内容・実績、技術情報等の情報提供を行っているが、16年度からは更に地域外企業との提携を促進するためインターネットにより情報発信を行っている。

(6) 企業誘致に係る事業

苫小牧市では、市独自の企業誘致活動に加え、工業団地の分譲・管理を担っている関係団体で「苫小牧地区企業誘致連絡協議会」を設置(苫小牧市・苫小牧港管理組合・苫小牧商工会議所・苫小牧港開発(株)・(財)道央産業技術振興機構・(株)苫東)し、製造業や流通業を中心に企業誘致活動を展開している。

6 計画期間

認定の日から平成22年3月末まで

7 目標達成状況に係る評価に関する事項

4の目標達成状況について、事業終了後に苫小牧地域雇用機会増大促進協議会において評価する。

8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

該当なし